

葉や草を寄せる作業

飛島小中学校前の県道と渚の鐘方面の草や葉を寄せる作業を行いました！4月中旬ではまだそれほど雑草が伸びていなかった印象でしたが、この1か月で大きく成長してびっくりです！特にイタドリの成長が目覚ましくて、自然の力に感心しました！



草や葉寄せ前の道↑

方言ワンダーランド

東京から飛島に来て、6ヶ月が経ちましたが、なまりにはまだまだ苦戦しています。

今月覚えた方言は「もっけだの」です。意味は「ありがとう」や「すみません」の意味を持つそうですが、この方言は全く2つの異なる意味を持っており、私の感覚では「～してもらって、悪いね」って感じの意味が近く、不思議な方言だと思っていました。最近、その本当の意味や使い方がわかってきました。標準語の一言では言い換えられない唯一無二の素敵な方言だと感じました。



↑ 海岸清掃の様子

Tobishima 協力隊通信 令和6年 6月



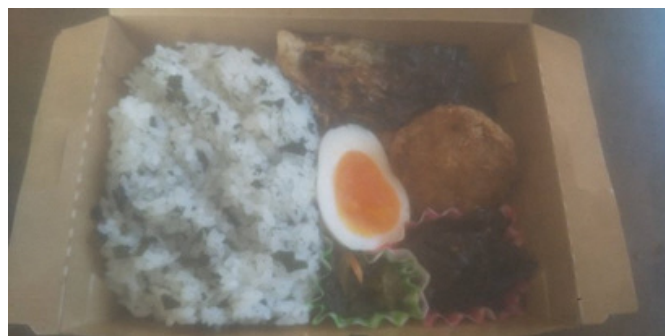
← ゴミの運搬作業の様子

クリーンアップ作戦の実施

5月25日(土)、約150名のボランティアとスタッフ、島民による飛島でのクリーンアップ作戦が実施されました。当日はやや波が高かった影響で、乗船後に体調不良を訴える乗客が数名いました。もし来年クリーンアップ作戦に参加する場合、船酔いしやすい体質の方は酔い止めを飲むことをお勧めします。また、船に乗る位置によっても酔いを軽減することができます！

清掃場所までは、島民の方々が自らの車で送迎していただきます。これは、島を訪れてくれるボランティアへの感謝の気持ちを表すとともに、島のビーチを美しく保つという島民の強い願いを示しています。一昔前は、島民の方々も多く参加していましたが、現在では高齢化のためこのような間接的な支援が中心となっており、人手不足が深刻です。

本作戦は海岸清掃とゴミの運搬の2つの作業が行われ、これが終了すると、飛島の旅館で作られる特製のお弁当が配られます。その後、閉会セレモニーまで2時間ほど自由時間があり、島巡りなどもできます。私自身、ボランティアには初参加でしたが、とても有意義な時間を過ごすことができました。



↑ 参加者全員に振る舞われたお弁当